

船橋市教育委員会会議 8月定例会会議録

1. 日 時 平成21年8月25日(火)
開 会 午後2時00分
閉 会 午後3時50分
2. 場 所 教育委員室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 委 員 長 | 篠 田 好 造 |
| 委員長職務代理者 | 山 本 雅 章 |
| 委 員 | 中 原 美 惠 |
| 委 員 | 石 坂 展 代 |
| 教 育 長 | 石 毛 成 昌 |
4. 出席職員
- | | |
|------------------------|-----------|
| 教育次長 | 西 崎 勝 則 |
| 管理部長 | 松 本 清 |
| 学校教育部長 | 阿 部 裕 |
| 生涯学習部長 | 須 藤 元 夫 |
| 管理部参事兼総務課長 | 高 橋 忠 彦 |
| 学校教育部参事兼
総合教育センター所長 | 福 田 衛 |
| 生涯学習部参事兼社会教育課長 | 山 田 清 |
| 生涯学習部参事兼
市民文化ホール館長 | 鈴 木 博 |
| 財務課長 | 武 藤 三 恵 子 |
| 施設課長 | 千々和 祐 司 |
| 学務課長 | 松 田 重 人 |
| 指導課長 | 加 藤 邦 泰 |
| 保健体育課長 | 水 野 平 吾 |
| 文化課長 | 狩 野 桂 一 郎 |
| 青少年課長 | 大 野 栄 一 |
| 船橋高等学校長 | 竹 内 英 世 |
| 船橋特別支援学校長 | 山 田 正 紀 |
| 生涯スポーツ課長補佐 | 霜 鳥 恵 治 |

5. 議 題

第1 前回会議録の承認

第2 議決事項

議案第39号 平成21年度船橋市一般会計補正予算(教育に関する事務に係る部分)
について

議案第40号 (仮称)船橋市坪井公民館新築工事請負契約の締結について

第3 報告事項

- (1) 教科用図書採択に係る申入れについて
- (2) 通学区域の一部選択地域設定について

- (3) 平成21年度全国高等学校総合体育大会等の結果報告について
- (4) 平成21年度 市・県・関東中学校体育大会の結果報告について
- (5) 平成21年度船橋市民カレッジについて
- (6) 「下総三山の七年祭り」及び「取掛西貝塚速報展」について
- (7) 市民文化ホール自主事業「第18回ふなばし市民寄席 爆笑バラエティー演芸会」
及び「歌談の会 小椋 佳」について
- (8) 平成21年度青少年課夏の事業の実施報告について
- (9) ポカリスエット・ファミリースポーツクリニックの実施報告について
- (10) 学校プール開放事業の実施報告について
- (11) 船橋市運動公園市民野球場改修記念事業の進捗状況について
- (12) その他

6. 議事の内容

【委員長】

それでは、ただいまから教育委員会会議8月定例会を開会いたします。

初めに、会議録の承認についてお諮りいたします。

7月16日に開催いたしました教育委員会会議7月定例会の会議録をコピーしてお手元にお配りしてございますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

本日の開催に当たりまして、会議を傍聴したい旨、2名より申し出がありました。傍聴人を入場させてください。

(係員の指示により傍聴人着席)

【委員長】

傍聴人にお願いがございます。お渡しいたしました傍聴券の裏面に記載されております「傍聴人の遵守事項」を守っていただき、傍聴されるようお願いいたします。

それでは、議事に入りますが、議案第39号及び議案第40号については、船橋市教育委員会会議規則第14条第1項第4号の「市長又は議会に対する意見の申出及び市長その他の関係機関との協議等を必要とする事項」に該当いたしますので、非公開としたいと思います。

また、当該議案につきましては、傍聴人に退席願いますことから、同規則第9条に基づき、議事日程の順序を変更することとし、報告事項（12）の後に繰り下げたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、そのようにいたします。

それでは議事に入ります。

初めに、報告事項（1）について、指導課、報告願います。

【指導課長】

議案書15ページ及び16ページをご覧ください。

先日の下旬から今月の上旬にかけて、報告事項（1）の資料にあるとおり、平和を願い戦争に反対する千葉県戦没者遺族の会及び子どもと教科書千葉ネット21から「中学校歴史教科書採択に関する要望」という文書が提出されました。内容については、議案書をご覧くださいと思いますが、学校教育の公正・中立を守るため、教育委員会で慎重かつ公正な審議がなされることを要望するというような要請書もございますので、ご報告させていただきます。

【委員長】

ただいま報告がありました。何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

【委員】

16ページの文書は7月6日付けで、教育委員会で收受した日付が7月23日と間がありますが、手続上のプロセスで間が発生しているのでしょうか。

【指導課長】

特に何かの不都合で間があいたのではなくて、指導課としては、この收受印の日付どおり7月23日に受けました。

【委員長】

何かそのほかにご意見ございますか。

【委員】

こういう意見もあるということで、これを拝聴しないといけないと思いますが、私の意見ですけれども、とにかく今の子どもたちに対して、日本を否定するような教育をしないで欲しいと思っています。やはり日本の良さや、日本の先人たちに偉い人がいたんだということで、子どもたちは「日本に生まれて良かった」とか、「日本を良くしていこう」という気持ちを是非持ってもらいたいと常々考えております。

【委員長】

「日本の国にいる」、「日本に住まわせてもらっている」という意識はなくさないでほしいし、子どもたちに誤った認識をさせないようにしなければなりません。その中で、こうしたご意見があるということも真摯に受け入れるということもまた大事なことだと思いますね。

資料の中にも記載がありますが、何か誤解されるような表現があるものに対しては、やはり少し考えてもらいたいと思います。

何かほかにございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして報告事項（２）について、学務課、報告願います。

【学務課長】

報告事項（２）「通学区域の一部選択地域設定について」ご説明いたします。

本件は、高根台第三小学校、古和釜小学校、坪井小学校の学区と御滝中学校、旭中学校の学区の一部を選択地域とすることについての報告でございます。

本市では、居住する住所に基づきまして児童生徒の通学する学校を指定しておりますが、その地域の特性や学校の事情などによりましては、学区制度の弾力的な運用を行い、複数の学校から通学校を選択できる区域を設定しております。今回、高根台第二小学校と金杉台中学校につきまして、選択地域を設けまして、通学できる範囲の拡大をいたしました。

初めに、高根台第二小学校にかかる選択地域についてご説明いたします。

お手元の資料の２３ページの地図をご覧ください。

高齢化や団地の建替え等によりまして、高根台第二小学校の児童数は徐々に減少してきております。新入生も３年続けて１学級となりまして、本年５月１日現在の学級数は８学級、児童数は２２７名となっております。今後の児童数の推計を見ましても減少傾向は続き、平成２４年度には全学年が１学級となる見込みでございます。今後、高根台地区は団地の建替

えと団地敷地の一部民間譲渡などで街の再生を図る計画となっており、事業が進みますと人口増加も見込まれるところでございますが、今のところ計画の進行が見られず、先行き不透明な状態にありますので、当分、高根台第二小学校の児童数も増える見込みがないものと考えております。

そこで、隣接小学校区の一部を選択地域に設定いたしまして、高根台第二小学校への通学を促して、児童数・学級数の維持回復を図ることといたしました。

選択設定する地域は、地図上に緑色で囲っている部分でございます。高根台第三小学校、古和釜小学校、坪井小学校の3校の学校でございます。

資料、24ページをご覧ください。小学校の選択地域の設定に伴いまして、中学校との整合を図るため、緑色の部分の古和釜中学校につきましては、高根台中学校の選択地域として設定するものでございます。

次に、金杉台中学校にかかる選択地域の設定についてご説明いたします。

資料の25ページの金杉台中小学校区の案内図をご覧ください。

金杉台中学校につきましても、地域の高齢化等で生徒数が年々減少し、今年度は全校で3学級となっております。今後の生徒数の推計を見ましても、さらに減少もしくは横ばいの傾向となっております。

そこで、新たな選択地域を設定し、金杉台中学校の生徒数・学級数の維持回復を図ることといたしました。

地図上の赤く塗られた部分が金杉台中学校の学区域でございます。その隣の水色に塗られた部分は、現在の金杉台中学校の選択地域で、御滝中学校区でございます。そして、緑色で塗りました部分が今回、選択地域に加える地域で、御滝中学校と旭中学校の学区域でございます。

また、中学校の選択設定追加に伴いまして、小学校の通学範囲の整合を図るため、金杉台小学校についても選択地域の設定をいたします。

26ページをご覧ください。

この緑色の部分を金杉台小学校区を選択地域に設定しましたら、高根小学校と金杉小学校区にかかる地域につきまして、児童数の減少が見られますことから、この緑で囲った二和西地区のみを金杉台小学校の選択地域に設定することといたしました。

これら選択地域の設定につきましては、7月30日に開催いたしました学区審議会で報告を済ませておりまして、平成21年9月1日の施行を予定しております。

以上、選択地域の設定の説明を終わります。

【委員長】

ただいまご報告がありました。何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【委員】

この追加選択地域によって、どのぐらいの子どもたちが高根台第二小学校に通われると予想されていますか。

【学務課長】

あくまでも予想ですが、このまま何もしなければ、6年後には約136名、6学級になると考えており、選択地域を追加した場合は191名、7学級と予測しております。

また、金杉台中学校区につきましては、現状のままですと、6年後には77名、3学級になると考えられ、選択地域を追加した場合は126名で6学級と予測しています。

【委員】

予想ですので生徒数はどうなるか分かりませんが、高根台第一小学校でしたか、学区をなくしましたよね、そういったことも考えていらっしゃるんですか。

【学務課長】

あくまでも高根台第二小学校、第三小学校は今後存続していくということで考えております。

【委員】

クラス数が少ないことで、子どもたちのいろいろなことに目が向けられるということがあると思いますが、悪い面はどのようなことがあると考えられますか。

【学務課長】

やはり余りにも人数が少ないとなると、例えば運動会や体育祭などの学校行事が成り立たなくなるだろうと思います。また中学校では部活動など、やりたい部活動がないということで、隣の学校に通うということで、ますます低迷してしまうようなことがあると思います。

【委員】

それでも選択地域を増やして、何とか子どもたちの数のバランスを安定化したほうが良いということですね。

【委員長】

なるべく極端に児童生徒数が少なくなったり極端に多くなってしまうことを避けたいということなのでしょうか。

【学務課長】

余りにも区域、地域によってバランスの差が出過ぎてしまっていますので、それをいかにバランスよく配分していくかが大事だと思います。

【委員】

生徒や保護者にとっては選択の余地が増えるのはいいことだと思いますが、通学の距離とか利便性ということも考えておられるのでしょうか。今のお話だと、生徒数の是正のみについて選択地域を設定されるという感じがしましたが、かなり遠くなる方とか、通学に大変になる人はいないのでしょうか。それはもう自分で選択するのだから、仕方がないというようなことになるわけですか。

【教育長】

今、学区の問題と教育上の問題の両方出ていると思いますが、いわゆる学区の問題としては国の基準は、たしか小学校が4キロ、中学校が6キロということですね。皆さんご承知のように、船橋市の場合は学区がすごく狭くなってしまっていて、船橋市としては2キロとか4キロを標準としてとらえているわけでございます。今回のように学区が広がりますが、2キロと4キロの基準には入っているということですね。ですから、国の基準から見ると狭い範囲ですので、通学距離については、まあ問題はなからうと思います。ただ、今まで近いところにいた子が遠いところに通うようになれば、遠く感じるでしょうけれども、一般論から言って、そういう不都合はないと思います。

それから、もう一つの学級数の問題ですが、やはり社会性の伸長という大事な教育をねらっているところがありまして、やはり中学校で普通1回、小学校で2回、クラスがえをして、いろいろな友達と一緒に、いろいろな先生方と触れ合うというような機会をある程度整えておかないと、社会性が身につけにくいと思います。

一方で、「少人数学級」とよく言われますが、どこまで少人数であれば一番効果があるのかということですね。極端に言えば家庭教師みたいに1対1となると、社会性の伸長というものが図れないでしょうから、この辺の結論はまだ出ていませんが、少人数でいろいろな教育効果を期待できる1学級の数というのは何人なのかというのは、まだまだ議論していかなければならないと考えております。例えば、今よく言われている30人学級ですが、今の制度でいきますと、31人になると学級を2つに割って、15人と16人の学級になるわけです。そこで極端なことを申し上げますと、体育の授業でサッカーをやりますが、一つの文化を伝達するときには正式なサッカーのゲームはできないということになるわけですね。そのほかにも、リーダー養成だとかあって、そういった不都合も生じることとなります。それでは、1学級の数がどのぐらいならいいのかということについては、いろいろな議論があるところですので、そういったもろもろのことを加味しながら、その学区の編成を考えているところ です。

【委員】

今ご説明いただいたので大分見えてきたところがありますが、まず、今回の資料の提示については、とても分かりやすく工夫して資料を出していただいているので、こういうことはすごく大切だと思います。行政上の課題と、それから、船橋市の子どもたちのためにどういう意味があるから、今これをしたんだということが、やはりきちんと保護者や地域の方にも伝わっていくような説明の仕方や資料の提示の仕方というのが、私たちに求められると思いますので、そういう点では今回非常にご報告いただけて良かったと思っております。

その点でいいますと、もし今までに隣の学校に学区を越えて行けるようにならないだろうかというようなご要望などが、出てきていけば、この選択地域の設定という方法が子どもたちにとって、いい方向なのかどうかという手がかりになるかと思いますが、そのあたりはいかがですか。部活のことですとか、いろいろ今までもあったと思うんですが。

【学務課長】

やはり学校、校長さん含めて父兄の方々のお話は入ってきておりました。今後は選択地域拡大ということについて、保護者に文書を出して説明したいと思っております。

【委員長】

そのほかにご質問、ご意見ございませんでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

続きまして、報告事項（3）について、学務課、報告願います。

【学務課長】

市立船橋高校の平成21年度の全国大会の結果についてご報告いたします。

今年度は、全国高等学校総合体育大会が「2009近畿まほろば総体」と称し、奈良県を中心に関西地方で平成21年7月28日から8月20日まで開催され、市立船橋高校から94名が出場いたしました。

試合結果につきましては、資料別冊の21ページをご覧ください。

中でも、体操競技部は競技方法が採点競技であり、かつ大阪府の会場でもある中、男子団体では関西の雄である清風高校を押さえて堂々第3位に入り、個人総合でも市船エース3年生の久永将太君が各種目を上位の成績でおさめ、第3位に入りました。また、種目別においても1年生が頑張り、あん馬で今林開人君が第2位に入っております。

陸上競技部におきましては、男子100メートルで、今年7月にシンガポールで行われた

アジアユースゲームズ陸上競技で1位になりました、1年生の梨本真輝君が6位入賞、女子800メートルで、同じく7月にイタリアで行われた世界ユース陸上競技選手大会に出場しました2年生の松崎璃子さんが4位入賞を果たしております。

水泳部におきましては、2年生の渡辺涼太君が1500メートル自由形で2位になり、女子水泳部が、これらのおとり入賞をおさめております。また、1年生の平井君が1500メートル自由形で6位入賞をおさめました。資料に抜けておりますので、ご報告いたします。

また、文科系では大分県の別府市の別府アリーナで開催された第56回全国高等学校校総競技大会に、昨年度に引き続き出場し、頑張っております。その他の種目におきましても、選手一人一人が自分の持てる力を存分に発揮し、健闘いたしました。ご声援ありがとうございました。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

続きまして、報告事項（4）について、保健体育課、報告願います。

【保健体育課長】

別冊の報告事項（4）について説明させていただきます。

平成21年度中学校総合体育大会結果一覧ということで、まず、第45回船橋市中学校総合体育大会についてです。

7月18日から23日の20日の月曜日を除き5日間行われました。雨模様でしたが、無事大会を終えることができました。

成績につきましては、結果一覧に示してあるところがございます。1ページ目から6ページ目までご覧ください。

教育委員長初め、教育委員の皆様全員に、暑い中、応援を賜りましたことを、この場をおかりしてお礼申し上げます。

次に、第63回千葉県中学校総合体育大会についてです。

7月24日から8月1日に行われました。資料の7ページから13ページまでです。

成績について、上位の団体やチームについて説明します。

まず、ソフトボール女子、船橋中学校、優勝ということで関東大会に出場しました。バレーボール男子、法田中学校、優勝、関東大会に出場です。それから、バレーボール女子、高根中学校、準優勝、関東大会出場です。柔道の男子、古和釜中学校、第3位、関東大会出場

です。相撲、湊中学校、第3位で関東大会出場です。同じく相撲で二宮中学校、第3位で関東大会出場です。それから、水泳男子400メートルメドレーリレーで法田中学校が標準記録を突破しまして、全国大会出場です。同じく水泳男子400メートルリレー、法田中学校が記録を突破し、全国大会出場。同じく水泳の女子400メートルリレーで法田中学校が記録を突破し、全国大会出場。同じく水泳女子400メートルリレー、御滝中学校が標準記録を突破し、関東大会に出場となりました。

個人についてですが、個人についても八木が谷中学校の山崎麻里さんが柔道の女子52キロ級で優勝し、関東・全国に出場しました。これ以外にも個人種目で関東・全国に大勢の生徒が出場できました。

次に、関東大会でございますけれども、8月6日から17日まで関東近県で行われました。資料の14ページ、15ページをご覧ください。

同じく全国大会ですけれども、17日から25日の9日間、九州地方の各県にて行われました。資料の16ページでございます。

関東大会、全国大会には、個人、団体合わせて90名の生徒が参加することができました。成績についてはご覧いただきたいと思います。

多くの方々の応援、本当にありがとうございました。

以上でございます。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【委員】

先ほどの市立船橋高校もそうでしたけれども、これだけ分厚い冊子になるような多くの中学生の子どもたちが自分の力で本当にぶつかって、大きな大会に参加できるような活躍ができて、本当にいい夏になったのではないかと思います、とてもうれしいです。もし環境の中でもっと後で考えていかなきゃいけないようなことがあれば、それを勉強して来年にまた活かしていければと思います。

インフルエンザの影響がなく総体が開催できたのは何よりだと、ほっとしているところです。皆さん、ありがとうございました。

【委員長】

スタッフの方は、グラウンドのコンディションなどいろいろご苦労されて、天の恵みでスケジュール通り進められて、本当にご苦労様でございました。

ほかにはございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

続きまして、報告事項（５）について、社会教育課、報告願います。

【社会教育課長】

それでは、報告事項（５）の「平成21年度船橋市民カレッジについて」説明いたします。
お手元にお配りしました資料、別冊の23ページをご覧ください。

この資料にもございますように、船橋市民カレッジでは、市民の皆様の多様な学習意欲に応えるため、現代的な課題に即した学習機会を提供しております。このカレッジは、昭和54年から毎年実施し、今回で31回目となります。企画運営に当たっても、市民の皆様企画委員として参加していただき、市民ボランティアの方と職員が一緒になって企画実施をしているところでございます。

今年度も資料にありますように、10月から11月にかけて2コースで開催をいたします。

1つ目の中央コースでは、「環境」というメインテーマを設定し、「地球環境の今、そして未来」をテーマにしまして、地球規模の環境や、船橋の環境、そして生活の環境を学ぶことにより、みずから考え、行動する、新しいライフスタイルを考えていきます。日時、学習内容等につきましては、チラシに記載のとおりでございます。

続きまして、二和コースでございますが、知的創造「日本の文化」をテーマにしまして、日々の暮らしの中で生まれ育ってきた、日本の文化を振りかえりながら、急激に変化し、複雑化している現代に生きる私たちのありようを見つめ直してみたいと考えております。同じく日時、内容等につきましては、チラシに記載のとおりでございます。

最後に、申し込み方法でございますけれども、この9月1日以降に往復はがきで申し込みを受け付け、応募者多数の場合は抽選となります。

市民カレッジにつきましては、以上でございます。

【委員長】

ただいま報告ございましたが、何かご質問、ご意見ございますでしょうか。

今回は31回目ということですが、前回、参加された方は大体何人ぐらいいらっしゃったのでしょうか。

【社会教育課長】

細かい数字をこの場に持ってまいりませんでした。両コースとも、定員をはるかにオーバーして抽選となりました。

【委員長】

ほかに何かご質問、ご意見ございませんか。

【委員】

中央公民館の定員が200人で、二和公民館の定員が340人となっていますが、中央公民館の会場は狭いところで実施するのでしょうか。

【社会教育課長】

いずれも会場は講堂を使っておりますけれども、スペース的には二和公民館が定員340名となっております。中央については一応200人ということになっております。

【委員長】

ほかにご質問、ご意見ございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして、報告事項（6）について、文化課、報告願います。

【文化課長】

資料は27ページから30ページでございます。

まず、冒頭、ご訂正をお願いしたいのですが、千葉県の指定無形民俗文化財の日程のところ「安産御礼大祭」とありますが、その※印の1番目の一番後ろに記載している住所で「船橋市三山5」という表記がされていますが、「三山7」の間違いでございます。お詫びをして訂正させていただきたいと思っております。

それではまず、千葉県指定無形民俗文化財であります「下総三山の七年祭り」についてご説明いたします。

平成16年3月30日に千葉県の無形民俗文化財に指定を受けまして初めてのお祭りとなりますことから、今でも人出がありますが、今年はまた、それ以上の人出が予想され、街がにぎわうものと考えております。

このお祭りは船橋市、それから、千葉市、八千代市、習志野市から9つの神社の神輿が集まる下総地方を代表する寄合祭りでございます。行事はこの9月13日に行われる小祭と、それから、11月21日、22日、23日に行われる大祭から成り、6年ごとの丑年及び未年に行われ、数え年で7年ごとになることから七年祭りと呼ばれております。

起源としましては複数の説がございますが、今から550年以上前の室町時代の千葉一族

であります馬加康胤にまつわる安産祈願と安産御礼の故事に由来する説が有力でございます。

日時、場所等は日程にお示ししてあるとおりでございます。

千葉県下の祭典の中には、複数の神社のみこしが、海岸などの祭場に集まることは少なくありませんが、この七年祭りは、その整った形態をよく示していること、そして、各所に日本人の古い信仰形態や地域の生活に密着した習わしが見られ、多彩な内容を含んだ一大祭事となりますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

2点目でございます。昨年6月に緊急発掘調査を行いました取掛西貝塚の速報展についてでございます。

平成21年9月19日から10月4日まで、飛ノ台史跡公園博物館で開催する予定でございます。施設の利用方法や展示につきましては、資料に記載したとおりでございます。

取掛西貝塚は飯山満町から米ヶ崎の一带にあり、北部に宮前川、南に飯山満川の二方の間に開析されました標高24メートルから26メートルの台地上に位置する縄文時代の遺跡でございます。

今回の調査区域面積472.19平米から、縄文時代早期前半の竪穴住居、土坑、平安時代の竪穴住居などが見つかっております。

これまでの整理作業の中で出土いたしました遺跡物や住居跡の復元作業、はぎ取った貝塚の修復作業も一段落いたしましたので、整理分析の作業の途中ではございますが、速報展といたしまして、市民の皆様にご覧いただけるよう復元品ができましたことから、実施に至ったものでございます。

今回の展示の見どころを資料30ページに記載しております。1つ目は、1万年前の日本最古の動物の骨を使いまして儀礼跡から発見された、シカ、イノシシの頭骨の復元品の展示です。

2つ目は、船橋市最古の貝塚のはぎ取り断面、全長約6メートルの貝層の実物大の展示でございます。

それから、3つ目は、縄文時代早期前半の貴重な燃糸文系土器の展示や大量に出土いたしました貝製の飾り物などの展示をいたします。

以上、縄文時代早期を研究する上では非常に重要な資料を展示、公開いたしますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

なお、最終的な報告書がまとまりますのは、平成23年を予定しております。

以上でございます。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かがご意見、ご質問等ございますでしょうか。

三山の七年祭りは結構、地域の商店街や地域の人と一緒に参加して大きなお祭りやっていますけれども、船橋市にも、文化的歴史的なものがあるということ、教育委員会や教育関係の場だけじゃなくて、もう少しPRしてもらって、船橋市の地域の活性化につなげられる

よう期待しております。教育委員会会議のこうした報告の中ではよく話をうかがいますが、一般の市民にもアピールして、船橋市に住んでいる我々や船橋市に育っている子どもたちが、船橋市にはすばらしいものがあるのだと自信を持てるようになれば良いかと思います。

そのほかに何かございませんか。

【各委員】

なし。

【委員長】

報告事項（7）について、文化ホール、報告願います。

【市民文化ホール館長】

市民文化ホール自主事業「第18回ふなばし市民寄席爆笑バラエティー演芸会」と「歌談の会 小椋佳」についてご報告いたします。資料は31ページでございます。

市民寄席は春先と10月から11月にかけての時期に年に2回ほど開催しており、今年は10月3日土曜日、午後2時から開演いたします。出演者は資料に載っていますとおり、古今亭志ん輔、柳家喬太郎、あした順子・ひろし、バラクーダという面々で予定しております。

次に、資料33ページをご覧ください。「歌談の会 小椋佳」ということで、こちらについては、全国ツアーになっているものを買い取るという形で事業を実施いたします。日時と場所は11月8日日曜日、夜6時から文化ホールで予定しております。

報告は以上でございます。

【委員長】

ただいま報告がございましたけれども、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

また下世話な話で申しわけないですが、この事業費用は大体お幾らぐらいするのでしょうか。

【市民文化ホール館長】

約420万です。チケットの値段については、小椋さんから上限をこれ以上上げないでほしいという申し出がございました。

【委員長】

はなし家さんは大体安いですね。

【市民文化ホール館長】

そうですね。この協会と直で事業を実施いたします。

【委員長】

ほかに何かございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

続きまして、報告事項（８）について、青少年課、報告願います。

【青少年課長】

お手元の資料、３５ページをご覧ください。

報告事項（８）「平成２１年度の青少年課夏の事業」について、３件実施報告をさせていただきます。

１点目、青少年相談員連絡協議会が主催をしました青少年キャンプ事業につきましては、７月３１日金曜日から８月２日日曜日までの２泊３日の日程で、山梨県の甲武キャンプ場で実施いたしました。男子６５名、女子５４名、合計１１９名の子どもたちが参加いたしました。先週の８月２３日日曜日に市役所１１階の大会議室で写真展を開催いたしまして、子どもたちから感想文を出してもらいました。子供たちは川遊びやナイトレクリエーション、ゲームなどを楽しみ、夏休み一番の思い出となったようでございます。特にみんなで力を合わせての夕食のカレーづくりは、大変楽しくておいしかったと、またキャンプが初めてで、最初は不安だったけれども、すぐに仲よくなれ、学校、学年も違う友達ができてうれしかったという感想がありました。青少年相談員の活躍によりまして、無事青少年キャンプ事業を終えることができました。

続きまして、２点目の少年少女団体連絡協議会主催の船橋市・津別町青少年交流事業についての報告でございます。この事業は８月１日の土曜日から８月５日の水曜日までの４泊５日の日程で、北海道津別町を訪問し、津別町の家庭にホームステイをするとともに、津別町の子供たちと一緒に活動することで、船橋市と津別町の交流を深めることができました。特に津別町を流れている網走川の川下りは、国土交通省北海道の河川局のご協力もあり、子どもたちは船橋市では味わえない貴重な思い出となる、大変エキサイティングな体験をすることができました。

なお、お手元に北海道津別町で発行されました新聞記事、「津別日報」と「経済の伝書鳩」をコピーして配布しておりますのでご覧ください。

おかげさまで天気にも恵まれて、子どもたちは全員大変元気で、予定をしておりました施設見学や交流プログラムのすべてを行うことができ、無事に船橋に帰ってまいりました。

最後に、高校生を対象とした青少年海外視察派遣事業でございます。７月２６日の日曜日から８月１２日の水曜日までの１８日間の日程で、高校生４名がイギリス２名、カナダ２名

ということでホームステイをしながら語学学校に通って、他の外国の皆さんと一緒に勉強や活動を行いました。高校生4名は8月12日、元気に日本に帰ってまいりました。保護者の方々のお話では、4人とも大変楽しく学校生活を送って、まだ帰りたくなかったという感想だそうです。詳しい体験談につきましては、来月の9月19日土曜日、報告会で発表をしてもらうことになっております。

以上、3件ともおかげさまで懸案でありました新型インフルエンザの影響もなく、無事終了ができました。

青少年課からは以上でございます。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問ございますか。

先ほど青少年の海外視察派遣事業については、19日に報告会があるということですが、ここに参加された子どもたちは、非常にいろいろな体験ができたかと思しますので、その体験だとか経験というものを、より多くの人と共有していただきたいと思えます。

【青少年課長】

特に海外に行った子どもたちには、自分たちの経験をできるだけ、あとの子どもたちに伝えてほしいということで、報告会とあわせて船橋市に国際親善の会という組織がございますので、できるだけその会に入って一緒になって活動してほしいというお願いをしております。

【委員長】

ほかにはございませんか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして、報告事項（9）から報告事項（11）について、生涯スポーツ課、続けて報告をお願いいたします。

【生涯スポーツ課長補佐】

資料の37ページをご覧ください。

「ポカリスエット・ファミリースポーツクリニック in ふなばし」でございます。8月2日日曜日に船橋法典高等学校の体育館で開会式を行い、その後、サッカー、バレーボール、空手と競技ごとに各会場でクリニックが行われました。途中、小雨も降ってまいりましたが、

サッカーのクリニックは決行いたしました。講師の方々は会場内を回りながら熱心に指導してくださいました。資料37ページの下の部分に当日の参加者の集計、38ページには、活動の写真や参加者のご意見等を掲載しております。

次に、報告事項(10)「学校プール開放開放事業の実施報告について」、資料39ページから41ページでございます。

平成21年度小学校及び特別支援学校プール開放事業が終了いたしました。今年度は前期7月21日から31日、18校、中期におきましては8月3日から7日、19校、後期は8月10日から14日、19校を予定しておりましたが、後期につきましては台風9号の影響がございまして、初日8月10日、11日を中止といたしました。また、39ページの16番、高根東小学校につきましては、耐震工事学校用校舎の改修工事の関係で、子どもたちの安全確保のため、同校の開放は行わず、かわりに高根中学校のプールで行いました。先ほどご説明しましたが、台風による2日間の中止もございまして、今年度の利用者は3万1,685人でございます。昨年度と比べますと1万234人、24.4%の減少ですが、これは昨年は月曜日から土曜日に開放していましたが、今年は開放日数が1日減りまして、月曜日から金曜日としたことによるものと、天候不順と肌寒い日があったこと、また台風により2日間中止をしたことなどによるものと思われまます。

子どもたちが元気にはしゃいで、若干すり傷やプール内での衝突、鼻血を出す子どもいましたが、プール内で遊ぶ一人一人の子供たちの笑顔がとても印象的であり、来年度も安心・安全管理を第一優先に実施してまいりたいと思います。

次に、報告事項(11)「船橋市運動公園市民野球場改修完成記念事業の進捗状況について」報告いたします。資料の43ページから45ページでございます。

現在、市民野球場はスタンドの改修を行っており、今後は内野の整備、バックネット、ダッグアウトの整備を行って完成してまいります。

この記念事業は、11月3日祝日、午後0時30分から式典を行い、1時15分から萩本欽一さん率いるゴールデンゴールズと市長率いる本市のチームがエキシビジョンを行う予定となっております。当日の詳細については、関係者と詰めております。この広報につきましては、広報ふなばし9月15日号に掲載を予定しており、内野席の定員3,000人の観戦者を往復はがきで募集することを考えております。応募多数の場合は抽選により決定してまいりたいと考えております。広報のほかに、現在、ポスターを製作中でございます。また、ホームページへの掲載やマスコミへの情報提供を行い、周知してまいりたいと思っております。

以上でございます。

【委員長】

ただいま報告事項(9)から(11)まで報告がございましたけれども、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【委員】

スポーツ関係の行事は十分に準備していても、当日の天候や何ともし難いいろいろな条件によって左右されてしまうものですが、このスポーツクリニックも順調に展開できたようですし、今度の野球の会も順調にいけるといいなと思っています。たくさんの方にお集りいただきたいと思います。

【委員長】

ポカリスエット・ファミリースポーツクリニックは毎年開催されているものですか。

【生涯スポーツ課長補佐】

今年度が初めてでございます。ただ去年は、主催は違うものの、この事業と同じようにトップアスリートをお招きした事業を開催いたしました。

【委員長】

このポカリスエット・ファミリークリニックは何かいろいろ資金が出るでしょうから、安く開催できると思いますが、来年も開催する予定はあるのでしょうか。

【生涯スポーツ課長補佐】

この事業はファミリーで参加し親子が交流するもので、お父さん、お母さんも喜んでましたし、子どもたちも喜んでおりましたので、生涯スポーツ課としてもこういう機会があれば、ぜひ取り組んでまいりたいと考えております。

【委員長】

野球場の完成式典は、内野席3,000人を抽選で募集されるということですが、外野などの席は、どうっていますか。

【生涯スポーツ課長補佐】

外野席についても今、約3,000人と考えておりますが、バックスクリーンの関係で若干入れないことを考慮しますと1,500から2,000人ぐらいかと考えております。外野席についてはリトルリーグの子どもたちや学童野球の子どもたちの招待の方向で考えております。

【委員長】

多分ゴールデンゴールズはかなり人気があると思いますので、抽選もされるんでしょうけれども、当日押し寄せる方もないとは限らないと思います。スタッフの方がまた大変だろうと思いますが、せっかくの改修完成式典なので事故のないようお願いいたします。

【生涯スポーツ課長補佐】

会場整備等につきましても、十分安全に進めてまいりたいと考えております。

【委員長】

よろしく申し上げます。

ほかには何かございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは続きまして、報告事項（12）その他で何か報告したいことがある方は報告願います。

【管理部長】

平成21年第2回船橋市議会定例会の報告をいたします。

資料は別冊の27ページ、28ページ、29ページになります。

さきの7月16日の教育委員会会議の席上で報告いたしました平成21年第2回船橋市議会定例会が7月21日に閉会しましたので、追加の報告をいたします。

7月14日に開催されました文教委員会において採択されました「教育予算拡充に関する意見書」の提出に関する陳情、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」の提出に関する2件の陳情につきましては、7月21日の本会議におきまして全会一致で可決採択され、船橋市議会として内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣及び文部科学大臣あてに、7月23日付で意見書の送付をしたところでございます。

また、7月15日に開催されました予算特別委員会において可決されました「平成21年度船橋市一般会計補正予算」につきましても、同じく本会議におきまして全会一致で可決されましたことを報告いたします。

以上です。

【委員長】

ただいまご報告ございましたけれども、何かご意見、ご質問ございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、先ほど非公開と決しました議案の審議に入りますので、傍聴人の方は退席を願います。

(傍聴人 退席)

【委員長】

それでは、議案第39号について、財務課、説明願います。

議案第39号「平成21年度船橋市一般会計補正予算（教育に関する事務に係る部分）について」は、財務課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

【委員長】

続きまして、議案第40号について、社会教育課、説明願います。

議案第40号「（仮称）船橋市坪井公民館新築工事請負契約の締結について」は、社会教育課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

【委員長】

これで、本日予定しておりました議案等の審議は終了いたしました。

教育委員会会議8月定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。